

東大から始める「未来の自分探し」

PERSPECTIVES



全部
見せます!

受験のことから学生生活、卒業後の進路まで!

私たちの東大リアルライフ!

PERSPECTIVES

contents

- 東大を目指したキッカケから入学してわかったことまで、丸ごと語る!
3 現役東大生トークセッション
- 主体的に学ぶ力と英語力を鍛え可能性を広げる! 広がる!
6 東大ならではの教育プログラム
- 教えて! ホントのところ!
8 東大ならではの体験活動・留学STYLE
- 地方から東京、そしてアメリカへ!
10 HOP! STEP! JUMP!
- 「いつ頃から東大を目指した?」「1日の勉強時間は?」「塾って通った?」etc.
12 先輩たちの東大受験大調査
- 14 TODAY CAMPUS LIFE! 駒場キャンパス編
- お得に暮らせるけど、住み心地ってどうなの?
15 見せませう! 東京大学の宿舎生活
- 17 TODAY CAMPUS LIFE! 本郷キャンパス編 Part.1
- いろいろな話を聞くと実際のところ、どーなの!?
18 東大のウワサ、ウソ!? ホント!? *The Judgement!*
- 19 TODAY CAMPUS LIFE! 本郷キャンパス編 Part.2
- 大学生活がもっともっと楽しくなった
20 ウチのサークル&部活、ここが最高!
- 東大で学んだからこそ、今の自分がある!
22 私が選んだ未来のカタチ

編集・発行
2023年3月31日
東京大学男女共同参画室
制作協力
撮影/八木虎造、藤澤孝代
イラスト/あさひ晃
デザイン/古賀ゆきえ(ZEROgraphics)
取材・文・構成/中野文香

本冊子記載の所属・学年・職名などは取材時点のものです。



未来の 東大生の みなさんへ

ちょっと気になる存在であっても、オープンキャンパスなどに参加しない限り、東京大学の雰囲気に触れる機会ってなかなかないですね。

そこで、日本全国の中高生に東大生のリアルな姿を知ってもらうために『PERSPECTIVES』を作成しました! これを読んで、少しでも「いいな」と思ったら東大への扉を開いてみてください。きっと想像以上に楽しい未来が待っていますよ。

2019年入学
教養学部4年
八尾佳凜さん
石川県出身。東大女子が企画編集・執筆を行うフリーペーパー『biscUIT』の元代表。卒業後は、日本と海外の架け橋として活動する予定。

2020年入学
教育学部3年
向井小夏さん
広島県出身。公立中高一貫校から東大へ。中学はバレーボール部、高校はテニス部。地方高校生の進学支援をする『FairWind』のメンバー。

2022年入学
文科三類1年
目黒麻優子さん
福島県出身。音楽が好きで小中高と吹奏楽部で活躍し、オーケストラではトロンボーンを担当。大学ではジャズ研究会に籍をおいている。

2021年入学
理科二類2年
小林陽子さん
埼玉県出身。高校時代は音楽部(合唱)に所属。現在はイタリア歌曲を歌うサークル『東京大学ベルカント研究ゼミナール』の運営に携わっている。



2019年入学
農学部3年
松島かれんさん
神奈川県出身。出版社のライターのアパートをしている。自身の受験経験を活かして執筆した書籍『東大生の合格手帳術』が発売された。

東大を目指したキッカケから入学してわかったことまで、丸ごと語る!

現役東大生 トークセッション

今は東大で学んでいる先輩たちも、ちょっと前までは皆さんと同じ中高生でした。今回は東大を志した頃のことや、東大での学び、サークル活動など様々なことを語ってもらいました。司会進行は大学院薬学系研究科の教授である後藤由季子先生。それではトークセッション、スタートです!



司会進行 後藤由季子先生
大学院薬学系研究科・教授
男女共同参画室進学促進部長

筑波大学附属高等学校から東大へ進学。現在は薬学部初の女性教授として活躍している。2020年には業績褒章を受賞。神経科学、幹細胞学分野で国際学会のプレナリー講演や国際誌のアドバイザーを務めている。

周囲からの「頑張れ」の聲が、東大を目指すエネルギーに

後藤 薬学部教授の後藤です! まずは皆さんが東大を目指したきっかけを教えてくださいませんか。

八尾 高校2年生のときに先生に勧められて東大受験を検討し始めました。決め手になったのは、大学1~2年で基礎科目を幅広く学んで3年から専門知識を身につけるという進学選択制度でした。

向井 私は1年間、浪人をして入ったんですが、東大のビジョンや求める学生像がとても好きで、親も「私大はダメだけど、東大なら何回浪人してでもどうぞ」と言ってくれたのでチャレンジできたんです。

目黒 高1のときの面談で、担任の先生に持ち掛けられたのがきっかけです。自分では考えたこともなかったんですが、先生がその気にさせてくれたおかげで今ここにいます(笑)。
小林 私は東大に入った先輩の話聞いたときに、「同じ学校の人が

入れたら自分も行けるかも!」と思い、選択肢に入れました。

松島 子どもの頃から本を読むのが大好きで夏目漱石などの作品にも触れていたのですが、小学生のときに本郷キャンパスを見て魅了されてしまっ! 高校の入学式の日、憧れの東大に入ることを決意して勉強を始めました。

後藤 東大は女性の学生が少ないから、入りづらい印象を受ける人も少なくないと思うんだけど、皆さんはそんなことはなかったですか?

小林 私は埼玉出身で、いわゆる進学校は自分が通っていた女子高とその他に2校あるんですが、うちの学校だけ東大の進学率が低くて。本当は通いたくても、女性が少なくて理由で諦めている人も多いのかもしれない。

八尾 うーん、それってすごくもったいないですね。やる前から諦めていたらチャンスが1つなくなるので。高校時代、私は判定自体よくなくて、センター試験もボロボロ。

でも諦めずに済んだのは、先生や親からの「できる、頑張れ」って声があったから。自分自身の「できる」と、周囲の「頑張れ」の相互ブラシーボ効果っていうか。

自分自身がロールモデルとなり東大の魅力を発信!

後藤 相互ブラシーボ効果! すごい言葉ですね!でも、高校生くらいの年頃だと周囲の影響も力も相当大きそうですね。

八尾 実は私、校内向けに東大の情報を発信する『biscUIT (ビスケット)』というフリーペーパーをつくるサークルの代表をしていたんですが、東大女子のリアルな姿を知ってほしくて女子中高生向けの『biscUIT』特別版を作成して100校くらいに配布させてもらったんです。

小林 その『biscUIT』、うちの高校にもありました!

八尾 ホント!? うれしい! (笑)



Yao Karin

向井 私は「地方高校生に、追い風を」というテーマを掲げるサークル『FairWind』で、高校生に向けて東大ってこういう場所ですよってプレゼンしたり、ディスカッションしたりしています。



Meguro Mayuko

小林 友達が東大を目指す女子の道しるべとなるイベントなどを企画する『polaris』というサークルに入っていて、私もときどきお手伝いしています。母校に行って東大の説明をしたり、高校生向けの進路懇談会に参加したりしているんですよ。後藤 皆さん、素晴らしい! そういった活動の原動力ってどんなところにあるのかな?

東大女子ではなくて女子大生! 等身大の姿を知ってほしい

八尾 良くも悪くも東大ってステレオタイプ化されていて、「雲の上の存在で検討すべき選択肢ではない」って思い込んでいる生徒さんもありますし、年上の世代の方たちに「女の子が東大に行ったら結婚できなくなる」なんて言われ方をすることもありますよね。でも東大女子も普通の女子だし、東大女子の前に女子大生。等身大の姿や東大での学びのおもしろさを実際に行ってお話するのも、『biscUIT』みたいな媒体で伝えるのも大事かなって思っているんです。

向井 うんうん。東大に行くって思ってもらうには、地方の場合は特

に身近なロールモデルが必要だと思っていて。そのために活動しているところが大きいですね。

目黒 私が通っていた高校は東大生が数年に1回出るかどうかといった学校なので先輩の話を聞く機会はほとんどありませんでした。私自身が後輩にとって、そんな存在になれたらうれしいですね。ちなみに女性が少ないと言われている東大ですが、私のクラスは半分が女性なんですよ。

後藤 めずらしい!そんなクラスもあるのね!

松島 私は女子高出身で、女子だらけだったのが男性8割の環境に。スーツ姿の男性がいっぱいでハッとしました(笑)。最初は緊張したけど、実際に入ってみたらすごく穏やかに、助け合える方がすごく多くて安心しました。

経験を通じて視野が広がる東大独自の体験プログラム

後藤 ハツとしたのね(笑)。松島さんは東大での学びでどんなことが印象に残ってる?

松島 2年間学部が決まらないから、いろんな授業をためらうことなく受けられるのは、東大の強みだと感じています。私は『フィールドスタディ型政策協働プログラム』を使って、大学1年のときに三重県尾鷲市の現地調査に参加しました。あまさんと海に潜ったり、地元の方に釣りを教えてもらったりする中で徐々に水産を学びたいと思うようになり、農学部に進んで勉強しています。

後藤 学部選びまで影響があったなんて、素敵な経験でしたね。八尾さんはどうですか?

八尾 入学したばかりの頃は長期留学を考えていたのですが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で実現できなくて。でもその代わりに『サマープログラム』でイギリス、『体験活動プログラム』でベトナムに行ってきました。東大っていろいろなプログラムを揃えて、学生に挑戦の機会を与えてくれるのが本当にありがたいと思っていて。これまで海外に行く機会がなかった人でも、東大に入れば世界が広がるんじゃないでしょうか。

小林 私も今度の春休みに『ウインタープログラム』を使ってオーストラリアに留学するんです。高校の修学旅行で台湾に行ったのが初海外だったんですが、異なる価値観や文化、生活スタイルを目の当たりにして自分の世界の小ささを実感。これからも日本に閉じこもっていないで、いろいろなところに行ってみたいと思っています。



Kobayashi Yoko

後藤 私も学生時代に海外に行ったとき、自分の世界を閉ざしていたのは自分だって気づきました。いい経験が積もるといいですね。目黒さんは入学してから1年間の印象ってどうですか?

リベラルアーツで得られる幅広い知識が、気づきや成長に

目黒 私は東大に入る前から、ジェンダー系の勉強がしたいと漠然と思っていて。ジェンダー論関連の授業を履修してみたんですが、ちょっと違うぞと思って。初年ゼミナールで文学作品をジェンダーの観点から分析するレポートを書いて、さらにグループワークで歴史をジェンダーの観点から見るっていうのをやったのですが、その中で私はジェンダーを人文学の角度から分析するっていうのをやりたいんじゃないかって気づけたんです。それが入学して1年間の収穫ですね。

後藤 東大には、実際にいろんな

東大は得られる学びも仲間も最高だから、「頑張ってたかった」と思えるはずですよ

講義や周囲の人たちとの相互作用によって、やりたいことを見つける人が多いですよ。

向井 東大に入って1~2年生のうちリベラルアーツ教育でいろんなことを学ぶのが大事だったというのは表面的にはわかっていたんですが、でも本当にどういう意味で大事なのかって腑に落ちなくて。ずっと考えていたんです。3年生になって障害学やジェンダー論に触れたことがヒントになって、私が見ている世界は多数派で形成された世界であって、マイノリティへの差別性や不当性が含まれているその社会に自分もいつの間にか染まっていたなと思いました。そこで気づいたのは、リベラルアーツ教育でいろんな教養を身につけるのは、自分がどういう歴史や常識に染まっていたのかの発見や、東大の憲章にある“世界的視野をもった市民のエリート”になるために役立つということ。そして、自分が何に染まっているのかを理解すれば自分の価値観を押し付けずに済むのかなって。

後藤 わかります。その考えは全員に伝えたいですね。では、最後にこれを読んでいる方にメッセージを。

八尾 様々な選択肢をフラットに観察して、東大が魅力的だと思ったら挑戦してほしいですし、周りの応援

もあつたらの話ですが、努力したら手が届くと信じて頑張ってもらいたいです。東大は地元で進学していたら得られなかったであろう知識や経験、人とのつながりなどを通じて視野が圧倒的に広がりますし、それを見ないのはもったいないと思います。

世界の広さを知って、自分の“好き”に正直になれた

松島 東大に来て思うのは、世界は広い!ということ。いろいろな学問が世の中にはあって、自分が見ている世界すべてに学問がある。見ているドラマでも、飲んでいるお菓でも、その先には学問があって世界の広さ



Matsushima Karen

を知るのが東大に強みだなんて思っています。私は東大で学んだことで初めて、「できる」「できない」ではなく、自分の「好き」に素直になれました。自分の居場所がないな、ちょっとしんどいなって感じている人も、ここで世界の広さを知れば、自分を好きになれたり、好きに素直になれたりするんじゃないかなと思います。

向井 私が東大に入りたいと思った理由の1つに、レベルが高い環境で違う景色が見たいと思ったっていうのもあるんです。すごい人たちが集まる大学であり、東京という情報が多い場所だから実現できる気づきや発見がここにはあります。将来の



Mukai Konatsu



ためには、自分の独自性を見つめ直す機会が必要だと思うのですが、東大に来れば検討に必要な様々な知識を身につけることができますよ。

東大に入るための挑戦自体が自分を成長させてくれる

小林 東大はたくさんの仲間に出会えるだけでなく、いろいろな情報や分野に詳しい人にアクセスしやすい環境です。私は自分がやりたいことを決めないままここに来たのですが、多様な情報に触れ、才能に溢れる人たちと話をして、自分が知らない学問分野や世界があることを知った上で未来を選択できるのは、本当に大きな魅力だと思いました。だから、もし東大で学ぶことに興味があるのであれば、その想いを見失わずに追いかけてほしいですね。

目黒 私が東大を目指し始めたのは高1で、本格的に勉強をスタートしたのはもっと遅かったです。地方出身、性別などハードルを感じるものがあっても、テストの前ではみんな平等。ちょっとでも行ってみたいと感じているのであれば、周りの人を巻き込んで目指す価値のある大学だと思います。何よりも、挑戦を通じて成長できるので頑張ってみるのもいいと思いますよ。

後藤 今日はありがとうございました!私、すっかり皆さんのファンになっちゃいました(笑)。

トークセッションを終えて

個性と輝きと行動力を備えた彼女たち。その構成要素の1つとして“東大”があると思いました。

一人ひとり個性や輝きがある上に独自の考え方をもち、きちんと行動に反映しているところが本当に素晴らしいと感じましたし、日本の未来は明るいと思いました。きっともともと持っていた要素に加えて、東大での学びや周囲とのやり取りを通じて刺激を受け、醸成されて、今の彼女たちになったんでしょうね。女子中高生の方々から見ると立派に思うかもしれませんが、実はもともとはそんなに変わらない——皆さんの延長線上にある未来なんです。ちょっとでも気になる方は、ぜひ一度キャンパスに遊びに来てください。すごいと思っている東大生たちが、自分たちと変わらないということを実感できるはずです。



男女共同参画室長からのメッセージ 個性と可能性を思いきり伸ばしながら、自分自身で未来を切り拓く力を



男女共同参画室長 吉江尚子

あなたには明確な将来ビジョンがありますか? 10代で将来について迷いや不安があるのは普通のことです。でも、いつかは自分で決断するしかありません。東京大学には最先端の知に触れ、体験できる様々な授業やプログラムがあります。多様な価値観を提示するユニークな教員・スタッフ陣がいます。そ

して、刺激し合える仲間がいます。学生の皆さんにはこれらを通じて広い視野を身につけ、主体的に学び、創造するよろこびを知ってほしいのです。——そしてこれがいつの日か、皆さんが自分自身で未来を切り拓く際に必要な“糧”になると、私たちは信じています。グローバル化や高齢化が進む変化の

激しい時代において、多様性を内包した社会構築が求められています。大学生活を通じ個性と可能性を思いきり伸ばすことで、自分らしく活躍できるチャンスは大きく広がることでしょう。一人でも多くの女子学生の皆さんが、東京大学を目指してくださることを心から期待しています。



主体的に学ぶ力と英語力を鍛える 可能性を広げる! 広がる 東大ならではの教育プログラム

東京大学では入学時の限られた知識・経験・思考をもとに将来を選択してしまうのではなく、前期課程で幅広い教育を十分に受けた上で、進学先の後期課程を自ら選べる仕組みがあります。今回は“前期”にしばって東京大学ならではの教育プログラムをご紹介します。学びへの意欲が高い方ほど、満足できる環境ですよ。



多様な学修と進路の選択が可能な学びのシステム

前期課程教育と進学選択制度

1~2年 前期課程科類

科類ごとに設定された基礎科目の学びを通じ、広範な専門分野選択に対応するための知識を習得

東京大学に入学すると教養学部前期課程の6科類に分かれ、全員が駒場キャンパスで最初の2年間を過ごします。これが東京大学オリジナルの「学びのシステム」の最初のステップです。前期課程ではリベラル・アーツ教育を重視。特定の専門分野に偏らない広い視野と総合的な判断力を養うために、さまざまな学問分野の最先端に接しながら幅広く教養を深める『Late

Specialization』と、専門課程に進むのに必要な知識や知的技能を身につけるために、学術の神髄を知るための見方や考え方の基本を学ぶ『Early Exposure』のふたつを教育の柱としています。授業科目は「基礎科目」「展開科目」「総合科目」「主題科目」の4層から構成。多様な学修と進路の選択が可能になるように、できるだけ柔軟な学びのシステムを提供しています。

3~4年 後期課程学部

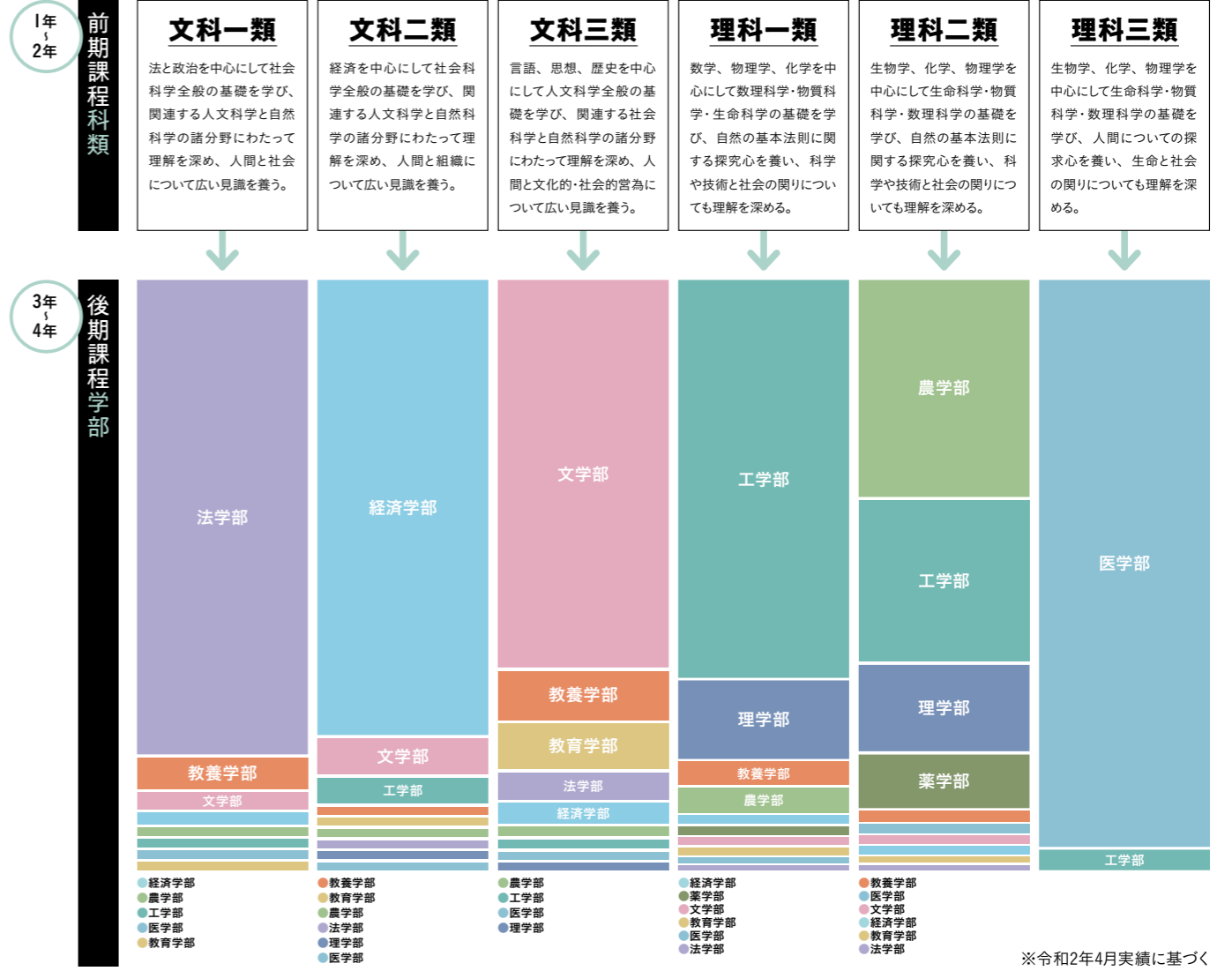
幅広い分野の知見と学びの基礎力をもとに、自身が進む学部・学科などを主体的に選択!

前期課程でさまざまな学問領域に触れた上で、2年次のSセメスター[※]の成績確定後、3年次に進学する後期課程の学部学科の内定を実施。これを東京大学では「進学選択」と呼んでいます。2015年度までは「進学振分け」と称していましたが、大学側が点数だけで学生をく振り分けるのではなく、学生自らが主体的に選択する>という意味を込めて、その方法も変更しました。進学選

択の制度を活用し、高校や前期課程での文系・理系にとられずに多様な学修を通じて「本当にやりたいこと」を見つけ、学びを深める東大ならではのシステムです。

※セメスターとは
東京大学では4ターム制を導入しています。1年間の授業期間をSセメスター(1学期)とAセメスター(2学期)に分け、さらに各セメスターを1ターム(前半)と2ターム(後半)に分けています。

科類の特徴と学部進学との関係 『大学案内2021 東京大学で学びたい人へ』より作成



前期課程 | 独自の教育プログラム①

初年次ゼミナール

1クラス20名程度の少人数制で、「教え授かる」のではなく「能動的」な学習姿勢を

現在、前期課程教育の柱のひとつとなっている『初年次ゼミナール』は、大学に入学して最初のSセメスターに開講される、全学生が受講しなければならない必修科目です。文科(文系生向け)、理科(理系生向け)共に先端研究に取り組むさまざまな分野の教員が、専門性を活かした授業を提供。学生の積極的な参加を促すため1クラス20名程度の少人数制で実施しています。ほとんどの授業に大学院生のTA

(ティーチング・アシスタント)がつき、丁寧な指導が行われているのも特徴です。

授業例

- 文科**
「日本史研究の最前線」「書評を書く」「百人一首を読む」「認知・感情の哲学」「歴史の調べ方」など
- 理科**
「社会を数理モデルで考える」「体験で学ぶ電磁気学」「宇宙感星物理学入門」「薬学から見た生物研究の楽しさ」「知能ロボット入門」など

興味のある分野の知見を、自らが動くことで深められます



奥田紗永
Okuda Sae

2019年入学/
文科一類2年/
埼玉県立大宮高校出身

私の初年次ゼミナールのテーマは「国籍とシティズンシップから移民社会を考える」。授業では、5人の班でフランスの移民についてプレゼンをしたり、ドイツの移民の状況について留学生から話を聞いたりしました。最後の大きな課題は論文の提出です。私は口

シアに興味があったので、『移民法改正の変遷から見るロシアにおける移民の地位』というテーマで論文を書きました。参考文献を探るのは大変でしたが、書き終えたときの達成感はとても大きかったです。

前期課程 | 独自の教育プログラム②

英語教育

英語による学術的な文章作成の能力に加え、流暢に議論ができるレベルのスピーキング力も養成

前期課程では、英語教育においても学生の主体的な学びを重視する実践的なプログラムを実施しています。学術的な文章作成能力を養う少人数授業として、理系生向けの『ALESS』と文系生向けの『ALESA』、さらに英語で論理的かつ流暢に議論ができるようなスピーキング力の養成を企図した『FLOW』を開講。これらの科目は必修科目で、全学生がグローバル社会に対応する能動的な運用能力の習得を目指します。

英語を学ぶのではなく、英語“で”学ぶおもしろさを実感!



川瀬翔子
Kawase Shoko

2018年入学/
農学部3年/
東京都立日比谷高校出身

私は理系生として『ALESS』の授業に参加しました。『ALESS』では授業外の時間で実験を行う必要があるのですが、英語のネイティブスピーカーの先生が、研究テーマの見つけ方に始まり、仮説の立て方、実験の組み方、結果の検証、考察など学術論文を書

く際に必要な項目への取り組み方を教えてください。授業はもちろんすべて英語で、卒論などにも応用できる基本的な論文の書き方やプレゼンの仕方が学べるんですよ。また、英語を学ぶのではなく、英語で学ぶことを体感できるのも魅力のひとつです。



理系生向けの『ALESS』で川瀬さんが実験を行った際の写真。溶液の濃度と、レモンからの酸の流出に相関関係があるかを検証したそう。



自分の目で見て考えることが成長につながる!

教えて! ホントのところ 東大ならではの 体験活動・留学style



机で勉強するだけが学びではありません。東京大学では学生たちが在籍期間中に自身の可能性を大きく広げられるように、様々なフィールドスタディの機会を用意しています。今回はその中から4つのプログラムをご紹介します。海外、日本…あなたはどこで自分を成長させますか?

体験活動 プログラム

ボランティア・国際交流などを通じ、新しいアイデアや発想力を生み出す力を!

学部学生が、これまでの生活と異なる文化・価値観に触れるプログラム。国内外問わず実施され、社会貢献活動、国際交流、農林水産業や地域体験、学内研究室体験などの多様なプログラムを通じて新しい考え方や生活様式を学び、「知のプロフェッショナル」に必要な基礎力である、自ら新しいアイデアや発想力を生み出す力を身につけることを目的としています。

体験しました! 自分の当たり前がそうでないことを知り、人間的に成長しました



白井帆香
Honoka Shirai

2019年入学/
文科二類2年/
静岡県立沼津東高校出身

東大に入って初めての夏休みに2週間ほどお世話になったのは、熊本で地域おこしに貢献している公営塾です。私はそちらを通じて、とある高校内の町営塾で高校生に勉強を教えてきました。そこは高校における教育や学力が生徒の人生にかなりシビアに関わる環境で、「なぜ大学に行くのか」「大学で何を学ぶのか」という問いに対する答えを持ち合わせていない私にできることなどなく、目の前の生徒の「できない」「わからない」に向き合うのが精一杯でした。その中でスタッフの方とお話しし、さまざまな場所を案内していた

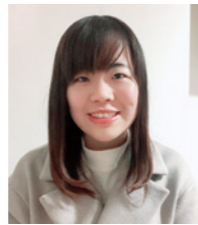
いたことで、「格差」という言葉が示す現実を垣間見れたこと。そして自分が当たり前だと思ひ、固執してきた環境や価値観が数あるうちのひとつに過ぎないことを思い知れたのは貴重な体験でした。その中でありきたりではありませんが、「もっと優しい人間になりたい」と強く思うように。東大という、特殊な同質性を持つ人たちが集まる環境では得難い経験を積むことができました。その一方で、このような何もできない人間を受け入れてくれる方々がいるという、恵まれた環境も東大ならではの感じましたね。

フィールド スタディ型 政策協働 プログラム

自治体から提示された課題解決を通じ、未来のリーダー人材を育成

社会的課題に果敢にチャレンジするリーダー人材の育成を目的として実施しているプログラムです。まず自治体から提示された地域の課題に対して、チームを組んで事前調査や活動計画の立案を行ったあとに地域の現場に。現状を身をもって体験・把握してから大学へ戻り、自ら考えると同時に知見を有する学内の教職員などの協力を得て、課題解決への糸口を探ります。

体験しました! 東大生ではなく「大学生」として過ごせたことで、物事の捉え方が変化!



岡崎暁帆
Akiho Okazaki

2018年入学/
経済学部3年/
徳島市立高校出身



私は三重県南伊勢町の「道行竈(みちゆくがま)」でフィールドワークを体験しました。ここは人口38人の超限界高齢化コミュニティでありながら、2018年度より日本酒づくりプロジェクトを始動! 耕作放棄地を新たに酒米栽培の田んぼとして再興させ始めた、力溢れる地域でした。このエリアで若いというだけで重宝されるような生活をしばらくつづけ、今まで得たことがなかった評価を周囲の方々から頂戴できたことが、自分自身に大きな変化をもたらしました。というのも、東大生としての大学生活は“知の刺激”にあふれていて常に新たなモノ・コトに触れられる一方、周りの人々と共に高みを目指してしるべきを

削っているようなもの。それとくらべて道行竈では、「将来にキラキラした夢と不安を抱きつつ、学生時代の今も存分に楽しみたい」という、他の人と変わらない典型的な大学生としての自分がそのまま受け入れられている気がしたので、この経験をしたことで、努力が思うように報われなくても一過性のもので、自分がある一方向から捉えた際の一面に過ぎないことだと思えるようになったんです。



交換留学・ 短期留学

世界的に評価の高い協定校に留学。サマープログラムなどの短期メニューも

東京大学とその海外協定校が、1学期間~1年間学生を交換するのがこちらの交換留学プログラム。東京大学に授業料を納めれば、留学先での授業料の支払いは不要。世界的に評価の高い協定校で授業を履修することが可能です。また、大学の休業期間を中心に、サマープログラムなどの多様な短期留学プログラムも提供しています。

体験しました! 1年間の留学を通じて、国籍を超えたかけがえのない仲間ができました



大村萌菜美
Monami Omura

2016年入学/
教養学部4年/
東京都立両国高校出身

私が交換留学でオーストラリア国立大学(ANU)に行ったのは、大学3年の夏のこと。高校生の頃から長期留学に憧れていましたが、この1年間は自分が思っていた以上に多くのことを学び、充実した経験を積む期間となりました。私がANUで受けたのは開発途上国に関する社会課題や、オーストラリアで盛んな環境学を中心とした幅広い授業。通常の講義に加え、「チュートリアル」と呼ばれる議論の時間もあるのですが、初めは英語を使ったディスカッションについていくことができず落ち込むこともありましたが、友人に助けてもらいながら予習に力を入れたところ積極的に発言できるようになりました。さらに寮生活ではオーストラリアだけでなく、他のオセアニア諸国、アジア、ヨーロッ

パ、中南米といった様々なバックグラウンドを持つかけがえのない仲間に出会うことができました。一緒にスタディールームにこもって勉強をし、ときには何時間もおしゃべりに花を咲かせた友人たちとは、今でも頻りに連絡をとりあっています。私は1年間の留学生活を通じて、新たな考え方や価値観に触れると共に自分自身についても見つめ直すことができました。東大にはさまざまな留学プログラムが用意されているので、ぜひ皆さんも自分に合うものを見つけて挑戦してください!



国際総合力認定制度とは (Go Global Gateway)

東京大学では、学生の皆さんが大学生活を通じて、世界の多様な人々と共に生き、共に働く力(国際総合力)を身につけられるよう、入学者全員が国際総合力認定制度(Go Global Gateway)に登録することになっています。これは、入学後の早い時期から世界を意識

し、国際総合力を身につけるために自分にとってどのような学びや体験が必要かを考え、様々な国際アクティビティに参加してレポートを提出し、条件を満たした場合に、国際総合力の基礎的な力を身につけたものとして、認定証を授与するという制度です。詳しい情報は、ウェブサイトで紹介しています。



<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-gateway/ja/index.html>

GLP-GEFIL (Global Education for Innovation & Leadership)

授業はすべて英語!
期間中に二度の
短期海外留学も

GLP-GEFILは、東京大学学部後期課程学生を対象とした、約2年間の選抜制(1学年100人程度)分野横断型の特別教育プログラムです。SDGs*の課題を中心に授業はすべて英語で行い、地球規模の課題についての研究プロジェクトに取り組むことを骨子としています。また、履修期間中に二度の短期海外留学(給付型奨学金付)に参加し、現場での実践力を養います。

※国連加盟国が掲げる「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称

体験しました! 机上の空論ではなく実際に外に出て学びを深められるのが魅力です



横山果南
Kana Yokoyama

2017年入学/
医学部4年/
洗足学園高校出身



GLP-GEFIL (Global Education for Innovation & Leadership) は、語学力や意欲によって選抜された学部後期課程学生を対象とする、2年半の分野横断型の特別教育プログラム。現実の世界で起こっている問題を題材に、グループで研究を進めていくのが特徴です。私の所属する Global Education コースでは、自分たちで「カンボジアの教員養成」をテーマに設定。現地でのリサーチフィールドワークのために準備を進めてきました。残念ながら COVID-19 流行の影響でフィールドワーク実施が叶いませんでしたが、文献調査で明らかになったことを発表することができ、他の学生やメンターの先生方からたくさんコメントをもらうことができました。その他に、世界の第一線で働いている方々からの講演や2回の海外短期留学の機会があります。短

期留学には、プログラムで用意されている世界のトップレベル大学での海外プログラムに参加する場合と、自分で見つけたものに申し込む場合があり、私は後者でフィリピンのセブ島にある NGO で公衆衛生ボランティアを行いました。実際に見て、聞いて、考え、さらに行動できたことで、今まで以上に充実した時間を過ごすことができました。GEFIL の魅力は、多様な専門性・バックグラウンドを持った学生が集まること。そして机上の空論にとどまらず、実際に外に飛び出して考えを深めることが可能な点だと思っています。このプログラムに参加できたことは、私にとって大きな財産ですね。

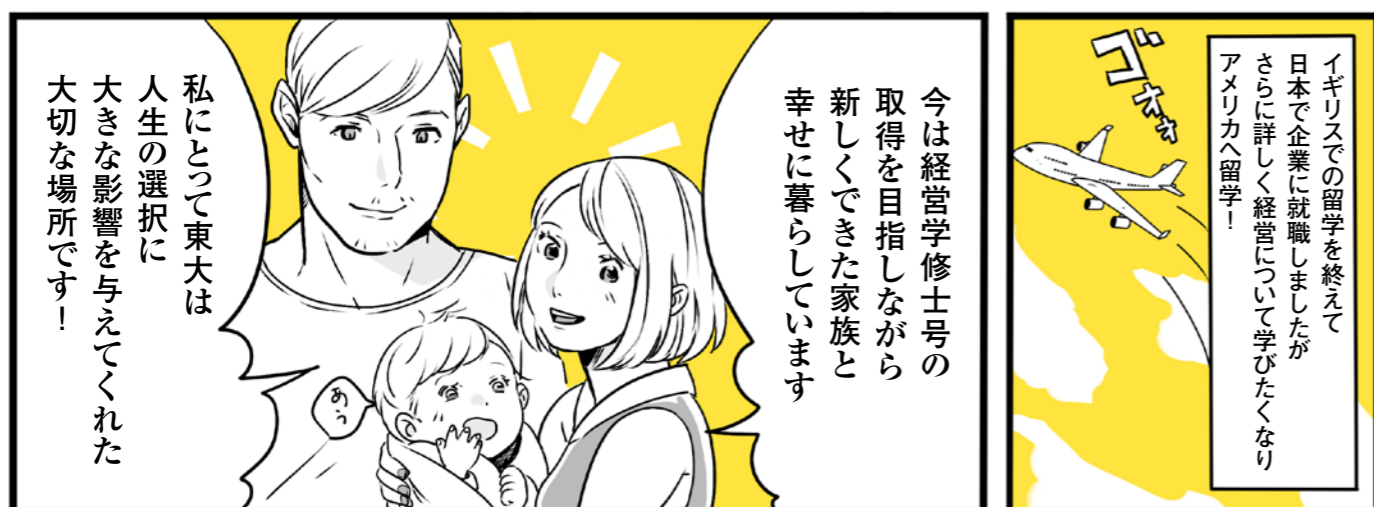
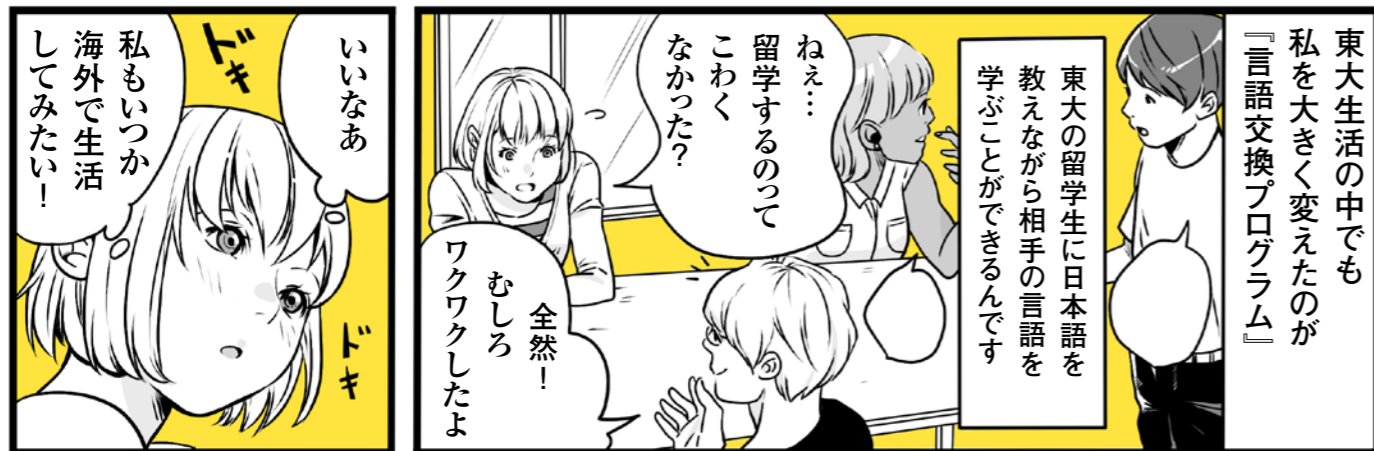


もっと詳しく！
もっとじっくり読みたい！
という方は…♪

『東京大学男女共同参画室』のサイトでは、このストーリーのもとになったインタビューを掲載中！ぜひチェックしてみてください。

東京大学男女共同参画室 <https://www.u-tokyo.ac.jp/kyodo-sankaku/>

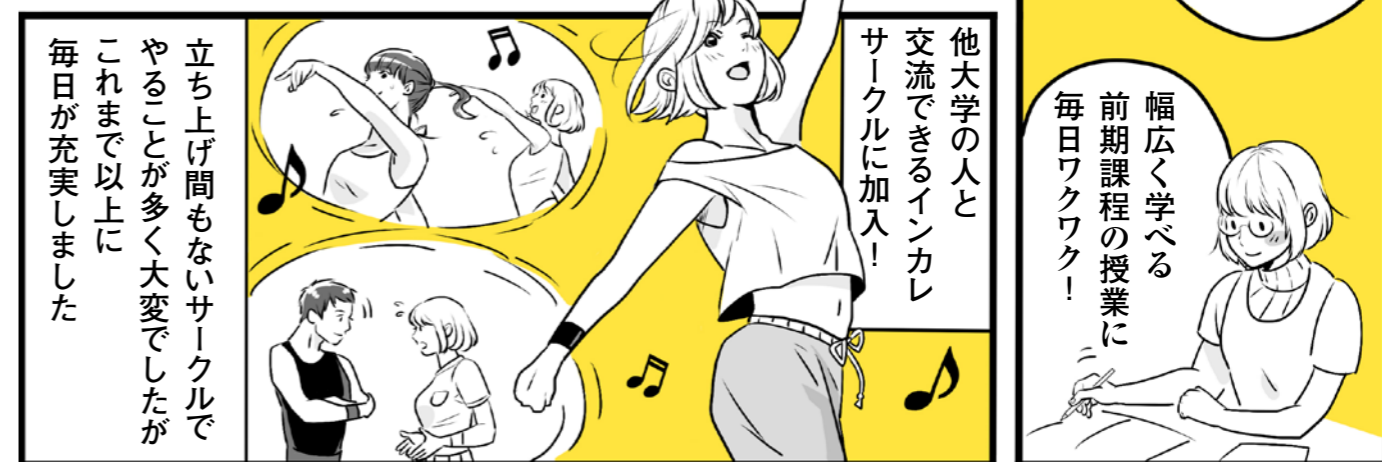
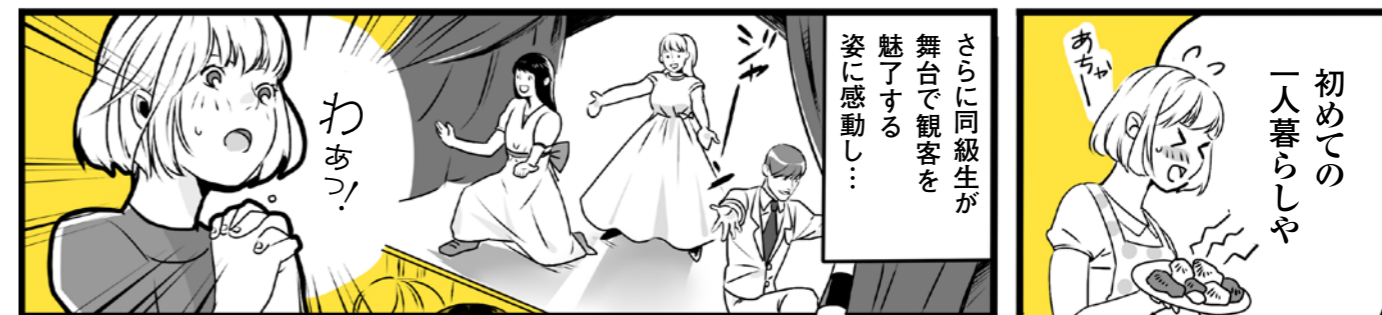
東京大学男女共同参画室 → Campus Voice
→ 2019年12月16日「地方から東京、そしてアメリカへ。東大はとても刺激にあふれて楽しい場所でした」



地方出身の女子高生が東大に入学したことで、未来がガラッと変化！
あなたも一歩踏み出せば今よりもたくさんの選択肢が手に入るかも！

地方から東京、そしてアメリカへ！

HOP! STEP! JUMP!

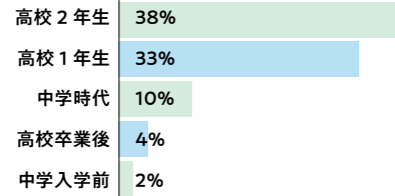


「いつ頃から東大を目指した?」
「1日の勉強時間は?」
「塾で通った?」 etc.

先輩たちの #東大受験大調査

先輩たちの「受験生だった頃」を徹底調査!
もちろん「合格するにはこれがマスト!」というわけではありませんが、
進路選びや受験勉強で迷った時の参考にしてみてください。

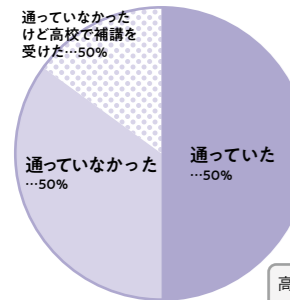
Q 東大を目指し始めたのはいつ頃?



トップの「高校2年生」の中でも「7~9月」に決めた人が一番多く、次点は「10~12月」でした。きっかけは「学校の先生からの後押し」や「オープンキャンパスへの参加」がメイン。その他には、リベラルアーツを2年間学んでから本格的に進路を決められる点に惹かれて受験を決めた人も多かったんですよ。

「進学選択制度」を決めた手高2の夏に東大受験を決めました。やりたいことがあっても、最初から学部を決めてしまうのはリスクが高いと思ったんですよ。

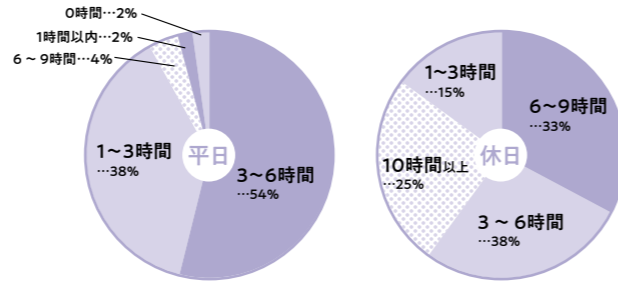
Q 塾や予備校には通っていましたか?



塾に通っている人が半数を占めました。さらに細分化すると73%が集団指導塾・予備校に、27%が個人指導の塾・予備校に通っていました。中には「自分で計画的に勉強するほうが性に合っている」という理由から、あえて通わずに必要な場合は学校のサポートを受けていた方も。自分に合った方法を見つけるのも、合格に必要なプロセスかも。

高校1年生から週1回、塾に通っていましたが基本的には家で勉強が中心。数学は得意なのですが社会科がとにかく苦手で、克服に最も力を入れていました。

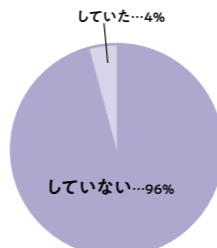
Q 高校生の頃は1日何時間くらい勉強してた?



机に向かう時間だけでなく、英単語をおぼえたり、世界史などの教科書を読んだり...と通学時間を有効活用している人も多数。毎日コツコツ進めておいて、休日にはいつもよりも少し多めに...という、継続することの大切さがわかる結果になりました。

受験期の勉強時間は平日は3~4時間、休日は10時間くらい。ディベート部の部長だったんですが幽霊部員で、顔を出しても後ろで問題集を解いていましたね(笑)。

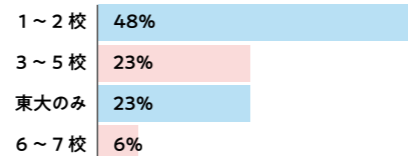
Q アルバイトはしていた?



勉強時間についての結果でわかるように、東大に合格した先輩のほとんどが毎日コツコツ派。さらに、部活に入っていたりするとアルバイトをする時間はほとんどなし...ということで、していた人はわずか4%でした。ちなみに東大入学後の先輩たちは、家庭教師や塾講師、飲食店やスーパーなど、様々な場所でアルバイトをしているようです!

高校時代はしていませんでしたが、今は学習塾でアドバイザーのバイトをしています。もともと自分が通っていた塾で、その関連で働くようになったんですよ。

Q 東大の他には何校受験した?



私は医学部志望で私立3校と省庁大学、国立の後期試験も1校志願していました。医学部は学費が高いので東大に受かって親孝行できたかなと思っています。

「目標校1、実力相応校3、合格確保校2」の5~6校を受験するのが基本と一般的にはいわれていますが、アンケート回答者の半数近くが「1~2校のみ」という、かなり意外な結果が出ました。これは勉強面での自信の表れというよりも、東大受験に集中するための選択といえるのかも。ちなみに東大受験についての最初の相談相手は、高校の先生がほとんどだったんですよ。

私の受験のオトモ教えます

【東京大学の写真】

本郷キャンパスの写真は高校1年生の時、駒場の写真は高校2年生のときに東京へ家族旅行に来たときに撮影しました。受験勉強の最中にスランプで落ち込んだときなどに見ることで、「ここに入るために頑張ろう!」と気持ちを奮い立たせていたんですよ。ずっと憧れてきた大学で学べていることを、とてもうれしく思っています。

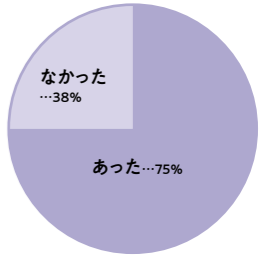


小倉朋子さん(2021年入学/文科三類2年)



Q 東大を受験するのは不安じゃなかった?

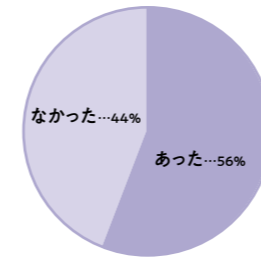
東京大学の先輩たちも、受験のときは、勉強量や学力に不安を感じていた人がほとんど。それ以外では「女性が少ないと聞くので、女友達ができなかったらどうしよう」といった入学後の生活を不安視していた...という声もありました。でも、クラスの友達ができるのはもちろん、サークルや部活に入ることさらに仲間が増えるので安心してくださいね!



学力以外に、地方出身なので地元を離れ上京することに対しても不安を感じていました。そこで、女性の先輩たちに話を聞ける東大のイベントに参加。不安を払拭したんですよ。



Q 受験に関してスランプはあった?



もともと得意としていた科目の成績が振るわなくなったり、苦手科目の克服がうまくいかなかったり。スランプが「あった」と答えた人の多くは受験目前に学力に関する壁が立ちただけ、ストレスを感じたそう。克服法として多かったのは「まだ成果に表れていないだけで、着実に力がついている!」と信じて、ひたすら勉強したという答え。勉強に関する不安を払拭するには、自分を信じる力も大事なかも。



理科三類って優秀な人ばかりが受験するイメージですよ。私が模試で出るのはC判定ばかりだったのですが、「ま、頭のいい人たちがA判定やB判定を取っているんだから仕方ないか」と思うようにしていました(笑)。

私の受験のオトモ教えます【松岡修造さんの動画】

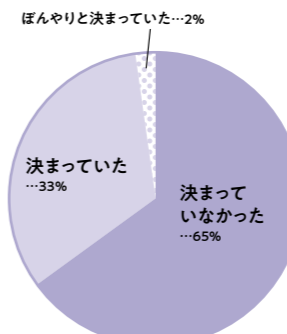
松岡修造がひたすら熱くエールを送ってくれる「受験に疲れたあなたへ」というYouTube動画を繰り返し観ていました(笑)。さらにスマホの写真を見て、家族や友達など私を支えてくれた周りの人の顔を思い出すようにしてました。受験前の緊張で食欲がわかなくなったときは、祖母の手づくり梅干しとご飯でなんとか食が進みました。

工学部4年

Q 高校生の頃、将来やりたいことって決まっていた?

「決まっていない」「ぼんやりしている」ということは、学びたいことが変わる可能性があるということ。そんなときにメリットを発揮するのが、進学選択制度!すぐに専門分野に進むのではなく、進むべき方向を前期課程の間に時間をかけて見極められるので、本当の意味で将来につながる勉強ができるんです。注意してほしいのは、科類に応じて進む学部の大枠が決まっている点。受験前に必ずチェックしてくださいね。

漠然と国際機関で働きたいと思っていたのですが徐々に的が絞られていき、東大ではそこにつながる勉強をしました。今年の春から希望する道に進むので、不安はありませんが楽しみでいっぱいです!

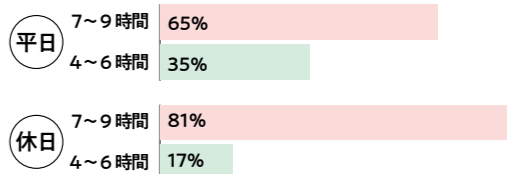


私の受験のオトモ教えます【チョコレート】

受験勉強にチョコレートは必須!特に試験中は頭が疲れるので甘いものを絶対持って行ったほうがいいです。あとはロボタンDとコーヒーでカフェインを摂取。コーヒーを飲むときは、無糖か微糖のものにするよう心掛けています。苦い味を楽しむおとなの舌は持ち合わせていますが、砂糖を摂取すると眠くなるので...

教養学部3年

Q 当時の平均睡眠時間は?



睡眠時間を削って勉強するのではなく、睡眠はしっかりとるのが多数でした。眠るのはもちろん大事ですが、もしかしら睡眠時間を生み出す「計画性」が合格へのカギを握っているのかも?

最初は睡眠を削っていたんですが勉強の質が落ちてくることに気づき、高校3年から毎日7.5時間寝るように。すると模試や学校の成績も結構アップしたんですよ。



私の受験のオトモ教えます

【ウォークマン】

リスニングに使うのはもちろんですが、私は勉強するときも音楽があったほうが集中できるタイプ。無音の状態だと余計なことを考えてしまうので、音があるほうが歌詞以外のことを考えなくて済み勉強がはかどります。受験のときは三代目 SOUL BROTHERS from EXILE TRIBEの「BREAK OF DAWN」をよく聞いていました。



堀尾日菜さん(2022年入学/理科三類1年)





頑張ったよかったって思っています
短期決戦で大変だったけど、東大をきりきりこぎったのって、もう一回の夏...



岡 渚さん
2022年入学/理科二類1年
もともと関西の大学を志望していたが、高校3年生の6月に担任の先生に勧められて東大に志望校を変更。現在はオンラインでの家庭教師やサークル活動と両立しながら、東大生活を楽しんでいる。

クラス制度がなかったら、ここまで充実した大学生活は送れていなかったかも!

実は私、入学するまで東大の前期課程でクラス制度があるのを知らなくて(笑)。でも、今ではそのおかげで充実した学生生活を送れているんですよ。理系ということもあり34人いるクラスメイトの中で女子は8人だけ。少数派とを感じるシーンは少ないですし、男子とももちろん仲がいいのですが女子同士の絆はさらに強くて、学校の帰りに下北沢に遊びに行ったり、お互いの家に泊りに行ったり、テストのあとに遊園地に行ったりしています。今は、新大久保や渋谷にある韓国料理屋さんに行って石焼ピビンバの食べくらべをするのが私たちのブームです(笑)。サークルはアコースティックギターの弾き語りをする『東大アンブラッド』と、東大女子向けのフリーペーパーをつくる『biscUiT [ビスケット]』に参加しています。ギターも本の企画も初めての経験だけど、どちらもすごく楽しい!今は五月祭に出るのを目標に、あいみょんやスピッツの曲を練習しています。東大に入ってよかったのは、勉強は本当に大変だけど先生も友達もすごい人が多いから、いい刺激をたくさん受けられる点。後期工程で農学部に進んで、化学製品や食品関連の研究職に就くのを目標して、勉強も頑張りたいと思います。あとは在学中にアメリカやスペインに行って語学力を向上させるのも目標の1つ。やりたいことがいっぱいなのが、ある意味一番大変です(笑)。

1week schedule 岡さんの1週間

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
7	起床、出かける準備	起床、出かける準備	起床、出かける準備	起床、出かける準備	起床、出かける準備		
8							
9							
10					授業	起床、出かける準備	起床、出かける準備
11	授業	授業	授業	授業	授業		
12	空き教室で友達とお昼ごはん	空き教室で友達とお昼ごはん	空き教室で友達とお昼ごはん	体育館に誘ってバドミントン	図書館に行ったり、友達とお昼ごはんを食べたり	友達と東京観光	駒場キャンパスで勉強しつつテスト勉強
13	授業	授業	授業	授業	授業		
14	授業	授業	授業	授業	授業		
15	授業	授業	授業	授業	授業		
16	授業	授業	授業	授業	授業		
17	帰宅、勉強、家事						
18		渋谷で友達と夕ごはん					
19							
20		学食で夕ごはん ギターサークル		学食で夕ごはん 帰宅、勉強、家事	帰宅、勉強、家事		
21	バイト	帰宅		バイト			映画を観たり、家事をしたり
22	勉強と家事のつづき	家でゆっくり		勉強と家事のつづき			
23	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

お得に暮らせるけど、住み心地ってどうなの?
見せます! 東京大学の宿舎生活

地方に住んでいる方にとって「東京の家賃の高さ」も、東大への進学を考える上でのハードルになりますよね。そんなとき視野に入れてほしいのが、お得に暮らせる宿舎での生活です。ここでは実際に住んでいる先輩たちに、住み心地についていろいろ聞いてきました!

天気いい日は富士山がキレイに見える!
目白台インターナショナル・ビレッジ

部屋を見せてくれたのは...
犬飼こよりさん(2022年入学/文科三類1年)
自分自身の経験を活かして『FairWind』という団体で、東大を目指す地方の高校生をサポートする活動を行っている。



朝型生活を送っている犬飼さんのお気に入りポイントは、東側の窓から朝日がさんさんと差し込むところ。天気の良い日は、とても気分よく1日をスタートできるそう。

ROOM DATA

間取り→1R
家賃→5万5300円
+管理費1万2000円
+光熱水費(インターネット代込み)1万5000円
交通→本郷キャンパスまで電車で20分、駒場キャンパスまで電車で35分
おすすめポイント
→セキュリティがしっかりしていて、安全性が高いところ!
ここはちょっと...
→洗濯機が共同なので、他の人とタイミングがかぶってしまうことも。

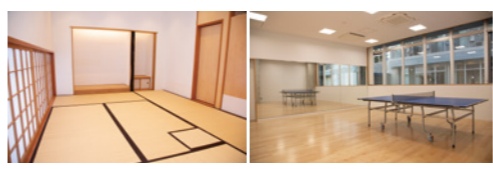


みんなで映画鑑賞やスポーツ観戦できるシアタールームも完備! (予約制)



エントランスは24時間、自由に使用できる共用スペース。サッカーや野球などのスポーツイベントのときはパブリックビューイングが開催されることも! 同じフロアにはビリヤードや音楽スタジオもあるんだとか。

トイレや洗濯機、シャワールームは共用。キッチンスペースも含めて、みんなで使う部分の掃除は業者さんが定期的に行ってくれるため、いつでも清潔に保たれているのもポイントの1つ
◎洗面台は部屋ごとに設置されているので、身支度は自分の部屋でパッと済ませることができるんですよ。



宿舎の中には、お茶会を開催できる和室も。エクササイズスタジオでは卓球が楽しめるだけでなく、大きな鏡もあるのでヨガやダンスなどにもピッタリ。



基本的な調理道具は備え付けられているので購入は必要なし! 犬飼さんのフライパンは親御さんからのプレゼント。

セキュリティが高い上に、近所にはスーパーや図書館も。落ち着いた雰囲気でも暮らしやすいです

地元の大学に進学するつもりでしたが、高校2年のとき担任の先生に背中を押されて東大を目指すことに。最初は驚いていた両親も、私が頑張っているのを見て応援してくれるようになったんですよ。上京する際、最初は一人暮らしもいいかなと思いましたが、送られてきた宿舎の資料を見た両親が「ここがいいんじゃない?」と。私自身も宿舎なら友達ができたり、先輩にいろいろ聞けたりするのかなと思い、目

白台の宿舎に住むことを決めました。気に入っているのはセキュリティの高さ!自分の部屋がある女性用フロアには専用のキーがないと入れませんし、すぐ近くに大きな警察があるのでサークルなどで帰りが遅くなった日も安心です。さらにすぐ近くに図書館やスーパーがある上に、自然が多いエリアなので暮らしやすいんですよ。ちなみにベッドと机は備え付けなので、用意した家具はハンガーラックだけ!共用のキッチンに

は一通りの調理道具があるので、両親が買ってくれた大好きなキャラクターのフライパン以外は持ってきませんでした。キッチンでは料理をしながら先輩とお話することも。学年が違っても気軽に接することができるのも宿舎生活のメリットだと思います◎料理するときは、農業をしている祖母が送ってくれた野菜を使うことも多いのですが、この前、肉じゃがをつくったらすごくおいしくできたんですよ!



家賃1万円台から一人暮らしを始められる!
三鷹国際学生宿舎



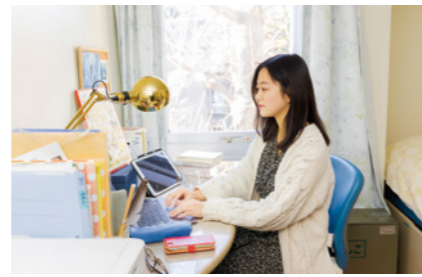
部屋を見せてくれたのは…
佐々木春奈さん(2021年入学/文科二類2年)
『Komurado (こむらど)』という団体で、子どもの貧困に関する問題の解決にも取り組んでいる。



ベッドと机は備え付け。クローゼットのほかにベッドの下などに収納がたくさんあるので、大きな家具を買う必要がないのもポイント!



佐々木さんが自分で使ったアクセサリースタンド。ピアスやリングをオシャレにかわいく収納している。



「東大に入学して一番よかったのは、進学選択制度のおかげで自分の興味があることをきちんと学べている点です」と佐々木さんはうれしそうに話してくれた。

ROOM DATA



間取り→1R
寄宿料→4,700円
+光熱水費基本料金※2550円
+共益費500円+修繕費1000円
+交遊費100円=計8850円
※使用量に応じた料金が別途発生します。
交通→駒場キャンパスまで自転車+電車(三鷹台駅or吉祥寺駅利用)で約40~50分
おすすめポイント
→プライバシーが守られているところ!
女子専用フロアはセキュリティもバッチリです。
ここはちょっと…
→収納は多いですが、正直部屋は狭いです(笑)。

三鷹の宿舎は、部屋の中にシャワーユニットとキッチンが。アパートやマンションで一人暮らしをする感覚で住むことができるそう。



春は桜や菜の花、秋はイチョウなど、三鷹宿舎の周りには自然がたっぷり!



ピアノを弾いたり、バスケットや卓球などのスポーツをしたり…と、共用棟はいろいろな目的で利用可能。冷暖房、Wi-Fi完備なので自分の部屋ではなく、ここで勉強をする人もいます。



宿舎の料金や電気の基本料金は、毎月1日までに共用棟にあるアプリペイ機(写真左)に入金するのを忘れずに!



宿舎の隣のスペースには、みんなで野菜を育てている畑が。

東京なのに自然がたっぷり! 都会での生活といいバランスで過ごすことができますよ

高校に入ったばかりの頃は、大学で経済学を学ぼうと思っていたのですが、日本が様々な課題を抱えていることを知り、徐々に政治学にも興味湧いてきました。そこで、自分が何をしたいのかをじっくり考えるために、進学選択制度のある東大に進学することにしました。宿舎に住もうと思った大きな理由は、東京の家賃の高さ。ここなら家賃や電気料金、ネットの契約も含めて月1万円程度でOKなのが、大き

な決め手になりました。実際に部屋を見たときは狭くて悲しくなりましたが(笑)、工夫するのが好きなのでこの状況を結構楽しんでます。三鷹宿舎には加入は任意のグループLINEがあって、退寮する先輩から家電売ります情報や、サークル・イベントの告知などが流れてくるのですが、ときには「(共用の洗濯機から)洗濯物を早く出してください!」なんてメッセージが入ることも(笑)。最寄り駅の吉祥寺は、街の

規模がそこまで大きくない上に自然も多くて出身地の仙台に似ていると感じることがあります。さらに宿舎の近くにある川の周辺は、春になると菜の花や桜が咲いてとてもきれい!東京の暮らしに不安を感じている地方出身の方も、きっと安心して過ごせるはずです。ゼミの先生に勧められて今年の8月からスウェーデンへの留学を計画しているのですが、それまで三鷹宿舎での生活を楽しまたいと思います!

家賃などを月額3万円、
最長2年間バックアップ!

**女子学生向け
住まい支援制度**

自宅から通えない場所に住む女子必見! 家賃補助を受けながら一人暮らしをスタートしませんか

世界最高水準の研究・教育のさらなる向上を目的に、多様な学生が活躍することのできる支援体制を整備していくため、本学に入学する自宅からの通学が困難な女子学生に対し、住まいの支援を行っています。キャンパス至近の民間賃貸物件や本学目白台インターナショナル・ビレッジに居室をご用意! 月額3万円、最長2年間家賃支援を行います。詳細については本学ホームページを参照ください。



https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h04_11.html

HOME > 教育・学生生活 > 授業料・奨学制度・宿舎等 > 女子学生向けの住まい支援



萩野聡子さん
2020年入学/文学部3年

高校入学時から東大での学びに興味があり、1年生の夏にオープンキャンパスに参加。推薦入試で入学を果たす。趣味は高校時代に始めたマンドリン。キラキラした音が大好きなのだそう。

**様々な学びや活動の場が
用意されている東大だから、
“好き”を追求できるんです**

小学校6年生のときにラジオ基礎英語を聞き始めたのを機に、中学生になってからはカーペンターズやテイラー・スウィフトなどの洋楽の歌詞の翻訳を始めました。そこからどんどん語学にハマっていった高校時代にはフランス語、東大に入ってから第二外国語にイタリア語、第三外国語としてアラビア語、ヘブライ語を学びました。その他に韓流ドラマ好きが高じて韓国語、さらに最近ではスウェーデン語も勉強しているんです。

大学1年生の頃から『UNITE』という主題科目「国連と文化」を履修した先輩が立ち上げたサークルに参加。高校時代にアメリカ研修で国連を見学した経験があった上に、子どもの頃から本が大好きだったこともあり、“文化や芸術を通じて世界をよくする”というコンセプトに感銘を受けました。入ったばかりの頃は UNICEF 東京事務所や日本ユニセフ協会と共同運営している、若者の本当の“声”を届ける Web メディア『ボイス・オブ・ユース JAPAN』の編集作業や校閲を担当していましたが、2年生の秋から代表として全体の取りまとめをしています。ここでも“言葉”を扱う活動をしているので、私は根っからの語学好きなんだな〜と思っています(笑)。将来の目標は翻訳家になること。大学院で翻訳に関するスキルを磨きながら、夢の実現に向かって進んでいきたいです。

1week schedule 萩野さんの1週間

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
8		起床、朝食			起床、朝食		起床、朝食
9							移動
10	起床、朝食	通学	起床、朝食	起床、朝食	通学	起床、朝食	移動
11	参加しているプロジェクトのミーティング	授業	通学	通学	授業	移動	マンドリン 音楽練習
12	ランチ	ランチ	授業	授業	ランチ	友達とランチ	ランチ
13	通学	授業	授業	授業	授業	自由時間	マンドリン 音楽練習
14	授業	帰宅	授業	帰宅	授業	自由時間	移動
15						自由時間	
16						自由時間	
17						自由時間	
18						自由時間	
19	マンドリンの練習		友人の家でサークル (UNITE) のミーティング	マンドリンの練習	帰宅	マンドリンの練習	サークルやアルバイトの仕事
20	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
21							
22	小テストの勉強やアルバイトの仕事	アルバイトの打ち合わせやアルバイトの仕事	夕食	夕食	夕食	自由時間	自由時間
23						自由時間	自由時間
24						自由時間	自由時間
25						自由時間	自由時間
26						自由時間	自由時間



**TODAI
CAMPUS
LIFE!**
本郷キャンパス編

私たちがウワサをジャッジします!

いろいろな話を聞ければ実際のところ、どーなの!?

東大のウワサ、ウソ!? ホント!?

The Judgement!

“東大”という誰もが知る大学だけあって、いろいろなイメージを持たれがち。そこで、そんなウワサについて約1年前まで皆さんと同じ受験生だった先輩にホントのところを聞いてきました!

2022年入学/文科三類1年
兵動凜子さん
佐賀県出身。東大を目指す女子の道しるべとなる活動をしているサークル「polaris」のメンバー

2022年入学/文科三類1年
互日向子さん
東京都出身。中高時代にミュージカルをしていたため、芸術系の活動にも積極的に取り組んでいる

2022年入学/文科三類1年
若原優花さん
神奈川県出身。シンガポールに住んでいた経験のある帰国女子。将来は教育関連に進みたいそう

2022年入学/文科三類1年
山口世夏さん
茨城県出身。高校時代の経験を活かし、風通しのいい学校をつくるための学生団体の設立を計画中

東大生ってマジメな人ばかり…ってホント!?

兵動 地方出身で東大は遠い存在だったから、硬い人ばかりの学校だと思ってた。
山口 私はマジメって言われる高校に通っていたけど、めちゃくちゃ楽しかったから東大も似たような感じだろうなって思ったかも。
若原 なんかもマジメっていうよりも、すごい人や個性的な人が多い気がするよね。
互 同じクラスに主席入学の女の子もいるしね。
山口 個性的といえば私、昨日が誕生日だったんだけど同じクラスの君が和歌をくれた(笑)。
兵動 君、いろんな人に贈ってるんだよ(笑)。
若原 最近、光源氏って呼ばれてるし(笑)。
互 みんなに送った和歌も見てみたいね~(笑)。


ウソ!
マジメというよりも個性的!型にはまっている人が少ないから、結構おもしろいですよ。



課題が山のように出る…ってホント!?

山口 これは、ハッキリ違うって言えるかな。
兵動 そうだね。どちらかと言うと、テストやレポートに向けたプレッシャーを感じるかも。
山口 わかる~!日々の課題っていうよりも、私の場合は進学選択に向けた対応のほうが…。
若原 バイト先でも聞かれたことがあるから、東大って常に大変な印象があるのかもしれないね。
互 比較的、普通の日は余裕があるから私は大学内で開催されるアートマネジメントのゼミや、劇場のインターンに参加してるんだ♪
若原 受験を頑張って東大に入ったぶん、有意義に時間を使いたいよね。

ウソ!
日々、課題に追われるようなことはナンシ!でもテストやレポートを作成するときは別です。



女子が少ないから、女友達ができにくい…ってホント!?

山口 理科じゃなくて、文科三類っていうのもあるのかな? めちゃくちゃ女子が少ないかって言われたらそうでもない気がするよ。
互 文科三類は女子の割合は普通だと思うけど、女子が極端に少ない授業ってあるよね。25人中、女子が2人だったときは驚いたな。
兵動 友達を増やしたかったら部活やサークルに入るのは必須かも。私もあえて女子が中心になって運営しているサークルを選んだんだよ。
若原 私はインカレのアカペラサークルに入ってるけど、東大女子だからって敬遠されることもなく他大の女の子とも仲良くやれてるよ!

半分ホント!
理科は女子が少ないクラスも。でも、入る部活やサークルをきちんと選べば大丈夫◎



東大生って意識が高い人が多い…ってホント!?

若原 意識が高いというよりも、興味の幅が広い人が多い印象かもしれない。
互 自分の得意分野がハッキリわかっていて、みんな何かに一生懸命になっている気がするね。
山口 あと、大学全体の雰囲気として変わった人がいても浮かないし、バカにしない。4年間も優しい人ばかりの中で過ごしちゃって、社会に出たとき大丈夫かな…って今から心配になる(笑)。
兵動 東大生ってだけで特別視されがちだから、サークルで女子中高生に説明するときは「私みたいな人がたくさんいるよ」って言うてるんだ。
山口 東大王みたいな人はほほいらないね(笑)。


ホント!
意識が高いというよりも、興味の幅が広くて一生懸命と言ったほうが正しいかも!



進学選択前の2年間は、余裕がある…ってホント!?

山口 今から東大を目指す人に、きちんと伝えておきたいんだけど、前期課程の科類によって後期課程で進む学部の大枠が決まっています!(※)
互 文科三類は後期課程で文学部に進みやすいんだけど、経済学部とかは進学枠が少ないんだよね。
山口 そうそう。私はこの仕組みを知らなかったから、現在の科類から興味のある学部に進学するハードルが、すごく高くなっちゃったんだよね。まあ、頑張るけど…。
兵動 私みたいに高校の段階で、やりたいことがぼんやりしていた人にはいい制度なんだけどもね。
若原 私も東大で勉強する中で将来の方向性が少し変わったから、進学選択は大歓迎。
互 私が希望しているのは、文科三類から進みやすい学部だから…。
山口 というところで、学びたいことがハッキリしている人は受験前に科類と学部進学について調べておきましょう!そして2年間かけてゆっくり決める印象があるかもしれないけど、実際は1年生のうち方向性を定める必要があるからね~!

半分ホント!
モラトリアムな期間は他大より長いけど、実際は1年生のうちに学部を定める必要あり!
※本誌7ページ「科類の特徴と学部進学との関係」を参照ください。



まとめ

東大に入学して約1年。日々感じていたリアルな声を聞かせてくれた4人ですが、共通していた意見が1つありました。それは「女子に東大での学びは必要ない」といった周囲の声に負けないでほしいということ。この本に載っている現役東大生や卒業生の先輩たちは、東大かそれ以外かという岐路に立ったときに、自分の気持ちに正直に進んで今を手にしました。あなたの人生の主役は他の誰でもないあなた自身。可能性を信じて新しい第一歩を踏み出しましょう!



石原由貴さん
2019年入学/工学部4年
趣味はクラシック音楽や映画の鑑賞、街歩き。サークルにも入っている“書道”は、4歳の頃からつづけているそう。春からは大学院に進み、テラヘルツ帯の電磁波の研究をする予定。

実家から通える大学から進路を変更したことで、自分の世界が広がりました

「東大=天才ばかりいる学校」というイメージだったので、高校に入ってすぐの模試でいい結果が出ても“うっすらと”視野に入れている程度。自分が通うとは思っていませんでした。でも、高校1年生の春休みに見学会に参加して赤門や安田講堂を見たことで、実家から通える距離にあった国立大学から志望校を変更しました。ちなみにそのとき講義も聞いたのですが、難しすぎて全然おぼえていません(笑)。東大に入学してよかったのは、自分の世界が広がったこと。日本だけでなく、海外からの留学生とも知り合い、今まで自分の意見や当たり前が通じる世界にしかなかったことを痛感。そういった方たちとの交流を通じて、「人と違う意見も言っているんだ」と気づけたのは自分の人生において重要な出来事だと思っています。私が選択している学科は理系のため男子が中心。書道研究会とダンスサークルに入ったことで同じ趣味を持った女友達ができました。4年生で研究を始めてからは、正解が1つではない上に能動的に動かないと結果が出ない世界に身を置いているけど、ぼーっとする時間がなさすぎて疲れたときにサークル仲間と過ごす時間は、今の私にとって一番の癒しです(笑)。春から始まる修士課程2年間は後悔しないように、真正面から研究に取り組む予定!その先の進路はインターンに積極的に参加して、自分の目で社会を見ながら決めていきたいです。

かーからささる山門前か書道部
お勉強のしるべねさん
お勉強のしるべねさん



1week schedule 石原さんの1週間

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
7	起床、筋トレ 身支度 朝食、家事	起床、筋トレ 身支度 朝食、お弁当をつくる 身支度、家事	起床、筋トレ 身支度 朝食、家事	起床、筋トレ 身支度 朝食、家事	起床、筋トレ 身支度 朝食、お弁当をつくる 身支度、家事	起床、筋トレ 身支度 朝食、家事	起床、筋トレ 身支度 朝食、家事
8							
9	実験の準備	実験の準備	実験の準備	実験の準備	実験の準備	家事	実験の準備
10	実験	実験	実験	実験	実験	家事	実験
11						ダンスの練習会	フリータイム 読書や卒論の執筆
12	学食で昼食	手づくりのお弁当で昼食	大学の近くのお店で昼食	学食で昼食	手づくりのお弁当で昼食	学食で昼食	学食
13						外で昼食	卒論の執筆
14	実験	実験	実験	実験	実験	買い物や散歩 月1回は映画館に	近所のスーパーに買い出し
15							夕食の準備
16							夕食
17							夕食
18	夕食の準備	夕食	夕食	夕食の準備	夕食	夕食	夕食
19	YouTubeを観ながら、ゆっくり夕食			YouTubeを観ながら、ゆっくり夕食			
20		実験	実験	実験	実験	フリータイム 読書や卒論の執筆	フリータイム 読書や卒論の執筆
21							フリータイム 読書や卒論の執筆
22	フリータイム 読書や卒論の執筆	フリータイム 読書や卒論の執筆	フリータイム 読書や卒論の執筆	フリータイム 読書や卒論の執筆	フリータイム 読書や卒論の執筆	フリータイム 読書や卒論の執筆	フリータイム 読書や卒論の執筆
23	読書	読書	読書	読書	読書	読書	読書

ウチの 大学生活がもっともっと楽しくなった♪

サークル&部活、ここが最高!

勉強だけでなく、サークルや部活にも熱中している先輩たちにクローズアップ! 活動する中で見つけた“よかったこと”教えてください!

ポジションはFW。自分で希望したのですが、相手を抜いたときは最高に楽しいです!



ア式蹴球部女子

木戸彩華さん
2021年入学
理科二類2年

練習後にみんなで新大久保に、サムギョプサルを食べに行ったりすること♪

目指せ、リーグ優勝! 強くなっているのを実感できるのがいいんです!

ア式女子のチームのメンバーは13人。私はサッカー経験者ですが、約4割は未経験スタートなんです。週4回の練習のうち、週2回は文京区のクラブチームと合同で実施。上手な方たちとやることでテクニックを吸収しています!現在は2位ですが「関東大学女子Cリーグ」での優勝を目指して、これからも頑張ります!



東京大学音楽部女声合唱団 コロ・レティツィア

横川奏乃さん
2020年入学
教養学部3年

太田美紀さん
2020年入学
文学部3年

入学式では、武道館などの大きな舞台上で、歌声を披露するチャンスもあるんですよ

『大空と』を歌いたくて入った部員も多いんですよ

約20名の部員が所属していて、練習は水曜日と土曜日の週2回。サマーコンサートや冬の定期演奏会に向けて、約15曲を半年かけて仕上げていきます。中でも東京大学運動会歌である『大空と』は私たちの代表曲なので、ぜひYouTubeなどで聴いてみてください!演奏会あとの達成感は何度経験しても最高!青春を実感できますよ。



漕艇部

青木涼さん
2020年入学
農学部3年

磯崎水優さん
2021年入学
文科三類

川から見る朝焼けや夕焼け、虹などの絶景は漕艇部ならではの特権です!

マジメな人をいっしょに、努力している人を褒める。そんな優しい仲間ばかりです

昨年、主将になりました。プレッシャーはあるけど、勝てるチームづくりを頑張ります!

実は「日本最古の部活」といわれるほど、歴史のある部活です。漕艇部は「試乗会で乗ったボートのスピードと風の気持ちよさに心を奪われて」という理由で入部したメンバーばかり。練習は朝早し、体力も使うので大変ですが、それを上回る爽快感が魅力です。最後の学生生活で本気で熱中できるものを探している方に! 勉強も部活も頑張っている人と一緒にいると、自然とモチベーションがアップしますよ!



自転車部旅行班

道下千穂さん
2020年入学
教養学部3年

夏の合宿で11日間かけて、トータル1200キロ自転車で走ったこともあります!

愛車は高校時代に色気に入って買ったクロスバイク。これでもどこでも行きます

夢や想いを諦めることなく、自分らしい選択ができるように手助けをしていきたいです

先輩たちの熱い想いに感銘を受けて、自分も後輩のために頑張りたいと思って入りました

東大を志す女子中高生をサポート

ichihime

河野凜華さん
2019年入学
法学部4年

山口万景さん
2021年入学
理科一類2年

私たちの活動を通じて、東大に女子が増えたらうれしいです! 私たちが目指すのは、ジェンダーや固定観念に縛られず、誰もが翼を広げて羽ばたける社会をつくること。その一環で東大を志す女子中高生向けに、進路選択の考え方や勉強法、上京へのハードルなどいろいろな悩みを解決するための、オンラインコミュニティの運営やイベントの開催などを行っています。これを読んでの方も、ぜひ一度『ichihime』のサイトをチェックしてみてくださいね!



ラクロス部女子

Celeste

高校のときの部活は上下関係がガチガチだったけど、ラクロス部はとてフレンドリー!

現在はGKを担当!4年間、勉強だけでなくスポーツも頑張って100%出し切りたいです



中嶋英美子さん
2020年入学
文学部3年
トレーナー

吉野ひかりさん
2022年入学
文科一類1年

津田奈々子さん
2022年入学
文科一類1年

沼田沙舞さん
2021年入学
理科一類2年

佐藤海咲さん
2022年入学
理科一類1年
マネージャー

オフの日も一緒に遊んでしまうくらい仲良し!クリスマスパーティーも開いたんですよ

理系なのでクラスは女子が少ないけど、部活に入ったことで友達がたくさんできました!

スポーツは苦手...でもラクロス部の雰囲気大好きで、マネージャーとして参加しました

1部リーグへの昇格のために、一丸となって取り組んでいます!

Celesteというチーム名はスペイン語で“空の、天の、空色の”という意味。4部ある関東学生ラクロスリーグの2部から1部への昇格を一丸となって目指しているチームなので本気で何かに打ち込みたい方にぴったりです!ちなみに私たちは1~4年の縦割りの班を導入。だからいろんな学年の人と仲良くなれるんですよ。



応援部チアリーダーズ

相場真由子さん
2020年入学
工学部3年

黒田潤さん
2020年入学
教育学部3年

トップを担当。空中で大技をかけて拍手をもらえたときは、本当にうれしいです!

高校時代は吹奏楽部。上クラの先輩に誘われて、まったくの未経験から始めました

私の上に2人載せたことは、おばあちゃんになっても自慢しちゃうと思います(笑)

想像以上に体育会系!だから達成感がすごいんです やってわかったのですが、チアリーディングのキラキラしたイメージは表面的なもの。キツイ練習を乗り越えているからこそ、情熱でキラキラしているのかもしれない。私たちはコロナ禍での活動だったので制限が多かったですが、これからは大きな会場やお客様の近くで一体感を味わえるのかと思うと、とても楽しみです!

東大ならではの! おもしろ&有名サークル

謎解き制作

Another Vision

謎解き制作集団AnotherVision
2012年設立。略称・アナビ。「体験型謎解きゲーム」と呼ばれるイベントを主に制作。現在は、謎解き関連書籍の出版や謎解き関連テレビ番組の制作などにも携わっている。

最高のみかん体験

東大みかん愛好会

2014年発足の日本初のみかんに特化したサークル。目的は全盛期の1/5に減少した日本のみかんの消費量を増やすこと。様々な大学から100人以上のみかん好きが参加している。

換と障子の張替サークル

東大襖クラブ

東京大学の学生を主体とした襖と障子の張替サークル。一般家庭などからの張り替えの依頼に「仕事」として対応。先輩から後輩に、張り替えの技術が脈々と受け継がれるそう。

手を栽培し魅力を発信

東大芋ももっと多くの人にプロジェクト

東京大学の学生を中心につくられたイモ類を栽培し、料理し、食べて、魅力を発信することを目的とした学生団体。イモ類の栽培、月に一度の芋を食う会などが主な活動内容。

他大学との交流も! インカレサークル

国際交流

Global Next Leaders Forum

多国間の学生フォーラムを企画・運営する学生団体。次世代リーダー層のプラットフォームを目指し、例年10カ国ほどから参加者を招いて寝食を共にしながら交流しています。

学内最大の映画制作サークル

Spika 1895

東京大学映画制作スピカ1895
学内最大の映画制作サークルです。「誰でも自由に映画が撮れる」をモットーに活動しています。俳優・脚本・撮影など、興味のあるすべての役職を経験できるのもポイント。

ノルウェー発祥のNEWスポーツ

東京大学バブルサッカークラブ

東大発&日本初のインカレ学生バブルサッカーサークル。大きな風船のような道具(パンパー)をかぶってサッカーをする、みんなで楽しめるノルウェー発祥のNEWスポーツだ。

東京大学のことをもっと知りたいあなたへ

知りたい情報にスマホやパソコンでパパッとアクセス。
自分の未来探し、ここから始めてみませんか？

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/index.html>



女子中高生対象イベントの紹介、学生ライターの記事、学生・研究者へのインタビューが読める

男女共同参画室HP

<https://www.u-tokyo.ac.jp/kyodo-sankaku/ja/index.html>



女子中高生向けイベントなどの情報をリアルタイムでキャッチできる!

男女共同参画室SNS

Twitter



Facebook



入学試験に関することや入学料、授業料などの情報を幅広く調べる!

入学案内

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/index.html>



授業や履修に関すること、課外活動、奨学制度、宿舎などの情報をチェックしたいときは

教育・学生生活

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/index.html>



留学の計画の立て方やプログラム、奨学金に関することを詳しく紹介!

海外留学情報

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/index.html>



教育システムや学生生活の情報、学生・教員へのインタビューで東京大学の魅力をわかりやすく発信!

キミの東大 高校生・受験生が東京大学をもっと知るためのサイト

<https://kimino.ct.u-tokyo.ac.jp/>

